# 菊川市公共施設個別施設計画

改訂　令　和　８　年　８　月

策定　平　成　３１　年　３　月

菊川市

# 目　　次


第１章　公共施設個別施設計画の概要 1
１　背景と目的 1
２　計画の位置づけ 1
３　個別施設計画以外の個別計画の策定状況（令和７年３月末時点） 2
４　施設の築年別整備状況 2
５　菊川市公共施設個別施設計画における取組みの優先順位 3
６　劣化度調査と長寿命化改修の優先度 3

第２章　公共施設個別施設計画の策定に向けた方針等 4
１　計画期間及び見直し 4
(1) 計画期間 4
(2) 見直し及び関連計画との整合 4
２　対象施設（令和７年３月末時点） 4
３　今後の維持・更新コストの把握 4
(1) ライフサイクルコストの算定根拠と平準化 5
(2) ライフサイクルコスト計算における長寿命化 5
(3) 目標耐用年数とライフサイクルコスト算基準の設定 7
(4) 単価・周期の設定 7
４　個別施設計画の継続的運用方針 8
(1) 推進体制等の整備 8
(2) 個別施設計画の進捗管理について 8

第３章　施設類型別の個別施設計画 9
１　個別施設計画による効果額の算定 9
(1) 今後の８年間の効果額 9
(2) 30 年間の年度別コストの推移 10
２　施設の配置状況 11
３　施設整備の水準等 14
４　施設類型別の計画内容 14
(1) 行政系施設 14
(2) コミュニティ施設 17
(3) 文化系施設 19
(4) 社会教育系施設 21
(5) スポーツ・レクリエーション系施設 22
(6) 教育・保育系施設 24
(7) 子育て支援施設 30
(8) 福祉系施設 32
(9) 下水処理施設 34
(10) ごみ処理施設 35
(11) その他施設 35
医療系施設 45
上下水道施設 46

## 第１章　公共施設個別施設計画の概要

### １　背景と目的

本市では、今後の人口減少や少子高齢化による行政サービスの需要変化や厳しい財政見通しなどを踏まえ、公共施設等の更新等に係る費用の確保が課題となっています。

国では、「インフラ長寿命化基本計画」（平成 25 年 11 月インフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議）を策定し、インフラの戦略的な維持管理・更新等を推進すると共に、「公共施設等の総合的かつ計画的な管理の推進について」（平成 26 年４月）により、各地方公共団体に対して、公共施設等総合管理計画の策定を要請しました。

そのため、公共施設等の更新、統廃合及び長寿命化等の施策を長期的な視点で計画的に行い、更新等に係る費用の平準化や行政サービス水準を確保するため、菊川市公共施設等総合管理計画（以下「総合管理計画」という。）を平成 29 年３月に策定し、令和８年３月には第３次総合計画に合わせて総合管理計画を改訂しました。

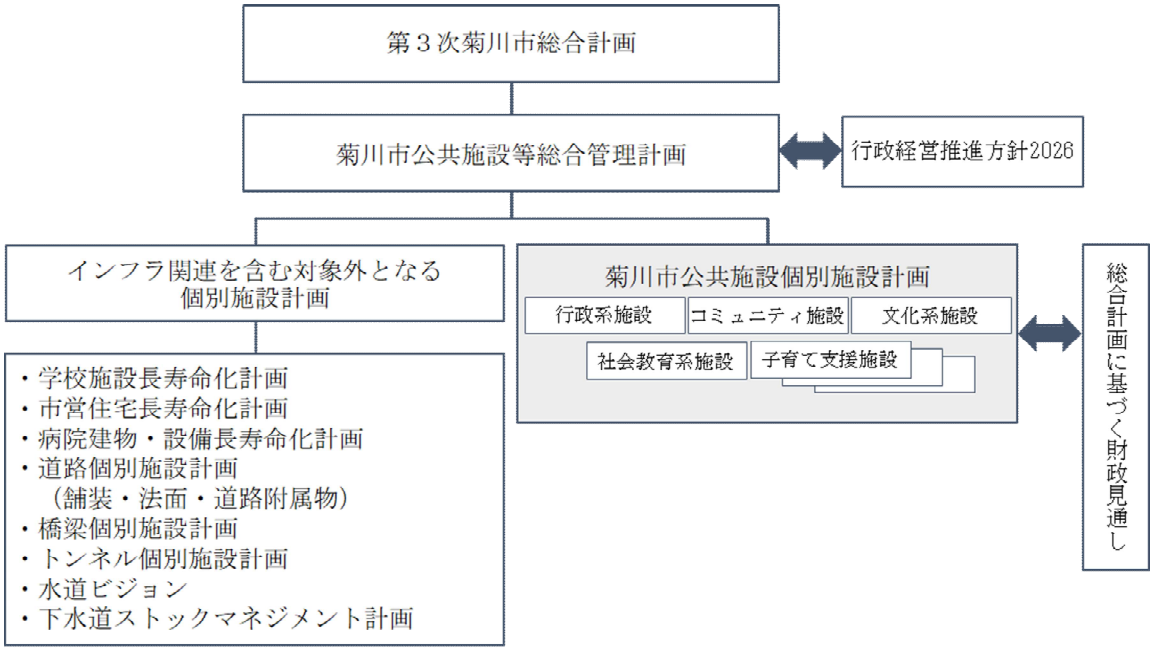
菊川市公共施設個別施設計画（以下「個別施設計画」という。）は、総合管理計画に基づき、個別施設ごとの具体的な対策内容と実施時期等を定め、公共施設の修繕や更新等を計画的に実施し、費用の縮減や財政負担の軽減につなげることを目的とします。

今後は、個別施設計画を予算編成などにも活用することで、公共施設等の更新等に係る費用の平準化を図っていきます。

### ２　計画の位置づけ

個別施設計画は第３次菊川市総合計画（以下、「総合計画」という。）及び総合管理計画を上位計画として、行政経営推進方針 2026 等の各種計画との連携を図ります。

また、個別施設計画で行う事業は総合計画に基づき策定された第３次菊川市総合計画に基づく財政見通し（以下、「財政見通し」という。）の事業を反映しています。



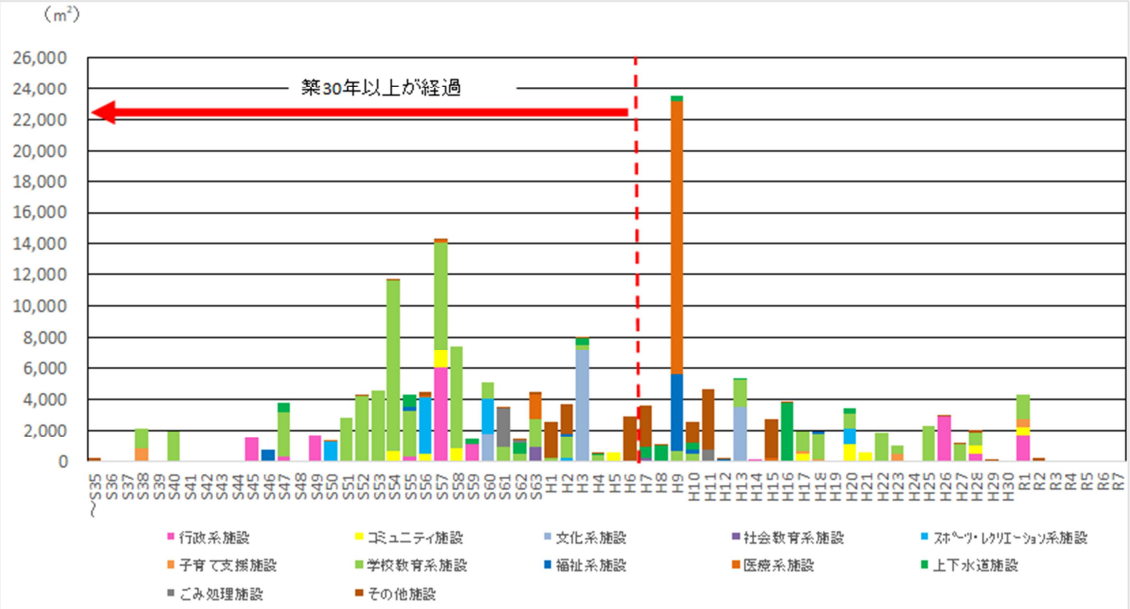
## 3　個別施設計画以外の個別計画の策定状況（令和７年３月末時点）

本個別施設計画以外で別途策定する公共施設やインフラの個別計画等の策定状況や本個別施設計画での扱いは以下となります。

| 類型 | 名称 | 状況 | 本個別施設計画の扱い |
|---|---|---|---|
| 小中学校 | 学校施設長寿命化計画 | 策定済 | **効果額算定に含める** |
| 市営住宅 | 市営住宅長寿命化計画 | 策定済 | **効果額算定に含める** |
| 病院 | 病院建物・設備長寿命化計画 | 策定済 | 含めない |
| 道路 | 舗装個別施設計画 | 策定済 | 含めない |
| | 法面個別施設計画 | 策定済 | 含めない |
| | 道路附属物個別施設計画 | 策定済 | 含めない |
| 橋梁 | 橋梁個別施設計画 | 策定済 | 含めない |
| トンネル | トンネル個別施設計画 | 策定済 | 含めない |
| 上水道 | 菊川市水道事業ビジョン | 策定済 | 含めない |
| 下水道 | 菊川市下水道ストックマネジメント計画 | 策定済 | 含めない |
| 公園 | (仮称)菊川市都市公園等の維持管理計画 | 策定中 | 含めない |

## 4　施設の築年別整備状況

本市の公共建築物は、昭和 51 年（1976(S51)）から平成６年（1994(H6)）に多く整備されており、現在保有している施設のうち、延床面積ベースで約 50%がこの時期に集中して整備されています。




出所「菊川市公共施設等総合管理計画」（令和８年３月改訂）

## ５　菊川市公共施設個別施設計画における取組みの優先順位

公共施設の最適化や、縮減目標の達成に向け、以下の優先度で取り組みます。

| | 方向性 | 施設分類 |
|---|---|---|
| 優先度１ | 総合管理計画期間に物理的耐用年数を迎え、老朽化が著しい施設は、更新時に施設の複合化や統合を検討します。 | 学校教育系施設：小中学校<br>コミュニティ施設：地区センター<br>スポーツ系施設：体育館 |
| 優先度２ | 市内で広域的に利用される施設は、利用状況や役割を分析し、効率的なサービスを提供できるよう配置と規模の最適化を図ります。 | 行政系施設：庁舎施設、消防施設その他庁舎施設<br>文化施設：図書館、文化会館 |
| 優先度３ | 利用状況やコスト状況などから機能見直しも含め、配置と規模の最適化を図ります。 | 該当施設：優先度１、２以外の施設 |

## ６　劣化度調査と長寿命化改修の優先度

鉄筋コンクリート、鉄骨鉄筋コンクリートの建物で長寿命化を行う施設は、建築後 40 年程度を目安に劣化度調査を実施し、長寿命化の可能性を判断します。長寿命化が可能であり、改修が必要と判断される場合には、長寿命化改修工事を計画します。

その他の施設は、予防保全の観点から標準的な修繕・更新を計画的に行い、建物の修繕等の費用の平準化とライフサイクルコストの縮減に繋げます。

## 第２章　個別施設計画の策定に向けた方針等

### １　計画期間及び見直し

#### (1) 計画期間

総合管理計画の計画期間である令和 28 年度（2046 年度）までとします。

#### (2) 見直し及び関連計画との整合

個別施設計画の見直しは、総合管理計画の改訂に合わせて行います。

ただし、対象とする施設の状況や市民ニーズの変化、社会経済情勢の変化等により、必要があれば全面改訂を行います。

また、個別施設計画は、上位計画等との整合を図るため、整備・維持・修繕計画については、毎年度更新を実施します。

### ２　対象施設（令和７年３月末時点）

普通会計の建築物で「固定資産台帳」に名称が記載されているものを対象にしています。

| | 大分類 | 延床面積 ($m^2$) | 中分類 | 施設数 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 行政系施設 | 15,787 | 庁舎施設 | 4 |
| | | | その他庁舎施設 | 2 |
| | | | 消防施設 | 1 |
| 2 | コミュニティ施設 | 6,470 | コミュニティ施設 | 13 |
| 3 | 文化系施設 | 12,429 | 文化施設 | 2 |
| | | | 図書館 | 2 |
| 4 | 社会教育系施設 | 1,158 | 社会教育系施設 | 2 |
| 5 | スポーツ・レクリエーション系施設 | 8,361 | 体育館 | 3 |
| | | | 観光施設 | 1 |
| 6 | 教育・保育系施設 | 66,547 | 小学校 | 9 |
| | | | 中学校 | 3 |
| | | | 給食センター | 1 |
| | | | 認定こども園 | 2 |
| 7 | 子育て支援施設 | 1,893 | 児童館 | 1 |
| | | | 放課後児童クラブ | 4 |
| 8 | 福祉系施設 | 5,982 | 総合福祉施設 | 3 |
| | | | 高齢者福祉施設 | 3 |
| 9 | 下水処理施設 | 1,519 | コミュニティプラント施設 | 2 |
| 10 | ごみ処理施設 | 3,319 | 環境保全センター | 1 |
| 11 | その他施設 | 19,792 | 市営住宅 | 3 |
| | | | 水防倉庫 | 6 |
| | | | 消防団蔵置所 | 17 |
| | | | その他 | 13 |
| | | 143,257 | | 98 |

## ３　今後の維持・更新コストの把握

### (1) ライフサイクルコストの算定根拠と平準化

各施設のライフサイクルコストにおける、計画期間のコストは、平成 29 年度から令和６年度は各施設の実績、令和７年度以降は推計値によるものです。

また、建替え（更新）や大規模改修等で工事規模が大きいものは、単年度に負担が集中しないように、工事期間を複数年度に分けて設定しています。

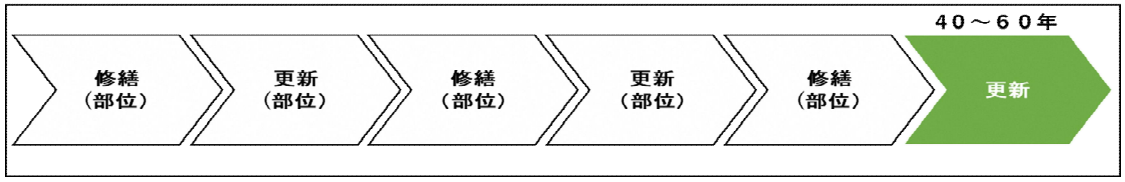
### (2) ライフサイクルコスト計算における長寿命化

次のア、イの方法により、ライフサイクルコストの縮減や長寿命化を図ります。

ア　計画的な修繕と更新による長寿命化

建物の部位（屋根・外部）や主要な設備（受変電、通信・情報、空調、給排水衛生、消火）の計画的な修繕や更新により、ライフサイクルコストの縮減や長寿命化を図ります。

本長寿命化の対象は、建物構造が鉄骨（Ｓ）、ブロック、軽量鉄骨（ＬＳ）、木造（W造）の建築物、及び将来的に大規模な改修が見込まれない小規模施設です。




イ　長寿命化改修工事による長寿命化

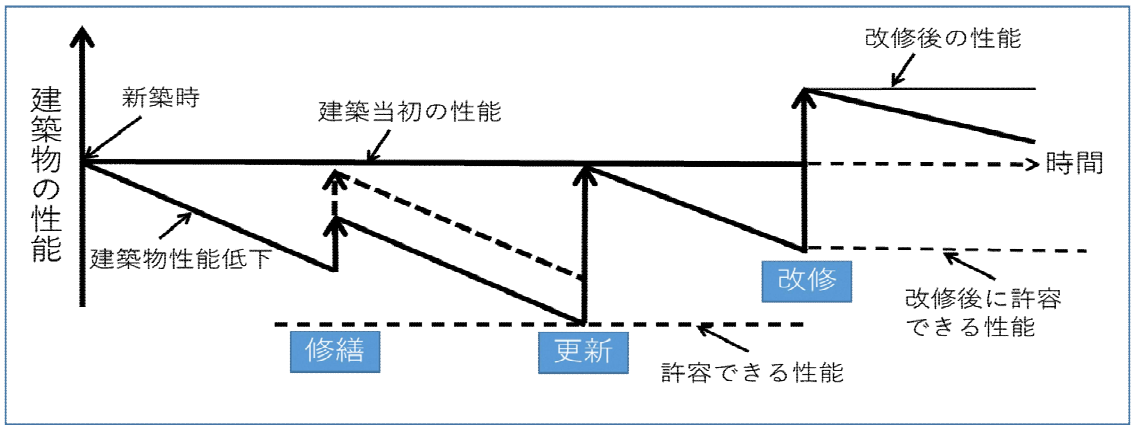
建築後 40 年程度を目途に建物劣化度調査を行い、長寿命化の可能性や長寿命化改修工事の必要性を判断し、必要な場合には、長寿命化改修工事を計画します。

本長寿命化の対象は、建物構造が鉄筋コンクリート（ＲＣ）、鉄骨鉄筋コンクリート（ＳＲＣ）の建物で総合管理計画の対象とする施設です。



ウ　修繕・更新・改修の定義

ライフサイクルコストにおける修繕・更新・改修の定義は、公共施設等総合管理計画の策定にあたっての指針（平成 30 年２月 27 日：総務省）の別紙に基づき、以下の定義とします。




出所「建築物のライフサイクルコスト」（令和５年版：国土交通省）を一部加工

「修繕」

施設、設備、構造物等の機能の維持のために必要となる点検・調査、補修、修繕などをいう。なお、補修、修繕については、補修、修繕を行った後の効用が当初の効用を上回らないものをいう。

「更新」

老朽化等に伴い機能が低下した施設、設備等を建替え（取り替え）、同程度の機能に再整備すること。個別施設計画における「更新等」の場合には、除却も含む。

「改修」

公共施設等を直すこと。改修を行った後の効用が当初の効用を上回るものをいう。例えば、耐震改修、長寿命化改修など。転用も含む。

### (3) 目標耐用年数とライフサイクルコスト算定基準の設定

個別施設計画の目標耐用年数（建物更新までの期間）は、日本建築学会「建築物の耐久計画に関する考え方」を参考に、以下のように設定します。

ライフサイクルコストの把握による計画的な修繕や改修等により、建物構造が鉄筋コンクリート（ＲＣ）、及び鉄骨鉄筋コンクリート（ＳＲＣ）の建物は、（2）イで述べたとおり長寿命化改修工事による長寿命化を実施し、目標耐用年数の最長 80 年に設定します。また、（2）ア計画的な修繕と更新による長寿命化を実施し、建物構造が鉄骨（Ｓ）、ブロックの建物は、目標耐用年数の代表値 60 年、軽量鉄骨（ＬＳ）、木造（W造）の建物は代表値 40 年を設定します。

なお、全ての構造においてライフサイクルコスト計算は、公共施設更新費用試算ソフト（総務省）の標準的更新年数の 60 年を使用しています。

目標耐用年数とライフサイクルコスト算定基準

| 建物構造 | 個別施設計画 | 標準的更新年数 |
|---|---|---|
| 鉄筋コンクリート（RC）<br>鉄骨鉄筋コンクリート SRC） | 80 年 | 60 年 |
| 鉄骨（S）、ブロック | 60 年 | 60 年 |
| 軽量鉄骨（LS） | 40 年 | 60 年 |
| 木造（W 造） | 40 年 | 60 年 |

### (4) 単価・周期の設定

ア　建物部位・設備の修繕・更新、運用管理等

ライフサイクルコストにおける修繕や更新の標準単価及び周期は、「建築物のライフサイクルコスト（令和５年版：国土交通省）」で示されているデータに基づき設定します。ただし、単価は「建設工事費デフレータ（国土交通省）」に基づき補正しています。

また、建物や設備の状況等から修繕や更新のコストの周期を施設ごとに設定する場合もあります。

イ　建物更新・長寿命化改修単価

建物の更新（建替え）単価・長寿命化改修単価は、公共施設更新費用試算ソフト（総務省）で施設類型毎に示されている標準的な更新単価、大規模修繕単価（更新費用の６割）を使用しています。

ウ　運用管理コスト、解体コスト

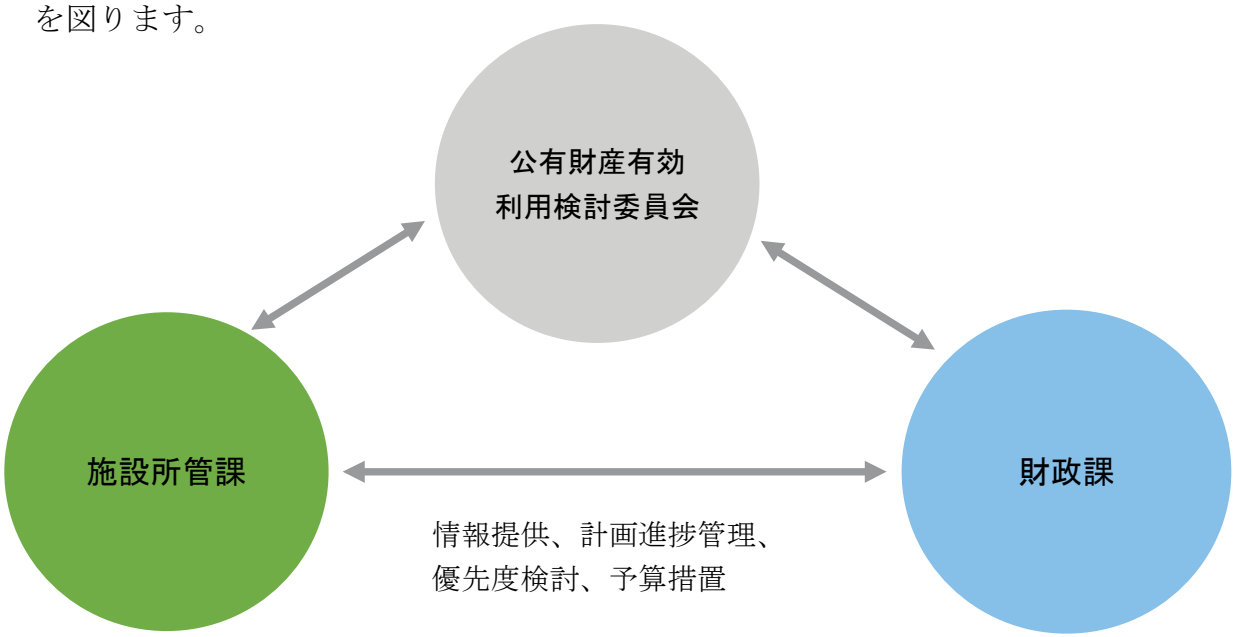
施設ごとの運用管理コスト（毎年度の定期点検保守・管理コストを含む）、解体コストの単価は、「建築物のライフサイクルコスト（令和５年版：国土交通省）」のモデル建物毎（小規模庁舎、中規模庁舎、大規模庁舎、住宅など）に示されている、運用コスト及び維持管理コスト、解体コストの単価を使用しています。

## 4　個別施設計画の継続的運用方針

### (1) 推進体制等の整備

個別施設計画を確実に実行し、財政負担の軽減と平準化に繋げるため、総合管理計画で定める公共施設マネジメント推進体制に則り、公有財産有効利用検討委員会を通じて各施設の所管課と情報共有する中で一体的にマネジメントを行います。

また本個別施設計画は、菊川市総合計画等との整合を図るため、関係部署との連携を図ります。




### (2) 個別施設計画の進捗管理について

前年度の実績を整備・維持・修繕計画に反映します。また、総合計画の実行計画(以下「実行計画」という。)と合わせて進捗管理します。

建物の新築、解体、統廃合等があり、個別施設計画の対象施設について見直しが必要となった場合は、固定資産台帳に基づいた情報を活用します。

また、個別施設の対策や整備・維持・修繕計画の大幅な見直し等があった場合には、関係部署と情報共有をしながら、適宜個別施設計画の見直しを図ります。

# 第３章　施設類型別の個別施設計画

## １　個別施設計画による効果額の算定

個別施設計画による効果額は、今後の８年間について算定します。

効果額の算定は、公共施設更新費用試算ソフト（総務省）の標準的な大規模修繕（30年）や更新（60 年）を行った場合の費用(以下、「単純更新」という。)と個別施設計画における計画的な修繕や更新等を行った場合のライフサイクルコストを比較することで算定します。

ただし、個別施設計画におけるライフサイクルコストの計算で用いた運用管理コストは、単純更新の費用には含まれないため、効果額算定においては、単純更新に運用管理コストを追加して効果額を算定します。

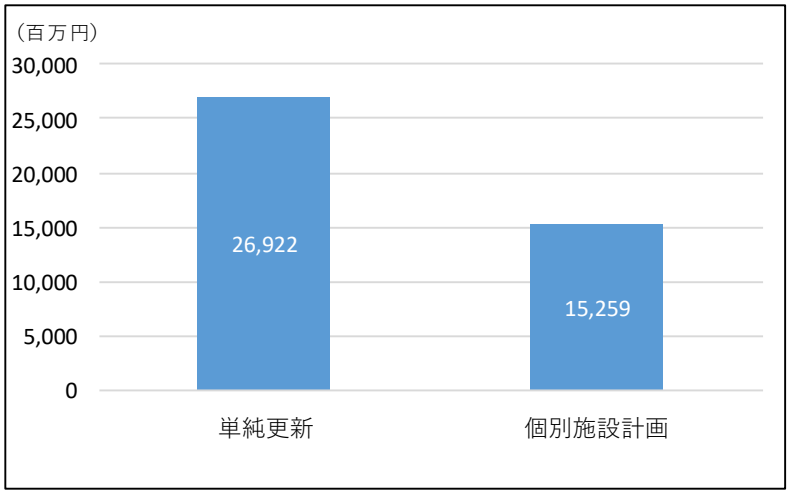
### (1) 今後の８年間の効果額

令和８年度から令和15年度までの８年間は、単純更新費用が約269.2億円に対し、個別施設計画におけるライフサイクルコストが約152.6億円、効果額は公共施設全体で約116億円の削減です。

８年間の効果額

（単位：百万円）

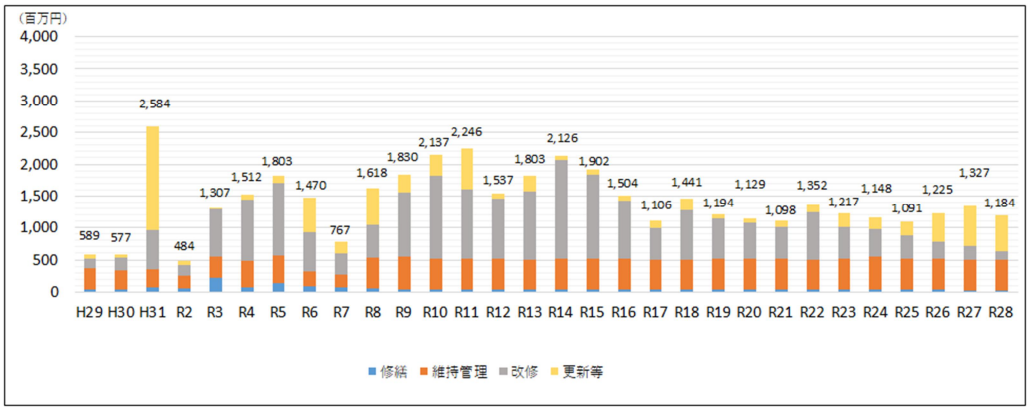
| | 単純更新 | 個別施設計画 | 効果額 |
|---|---|---|---|
| 普通会計 | 26,922 | 15,259 | -11,663 |



### (2) 30 年間の年度別コストの推移

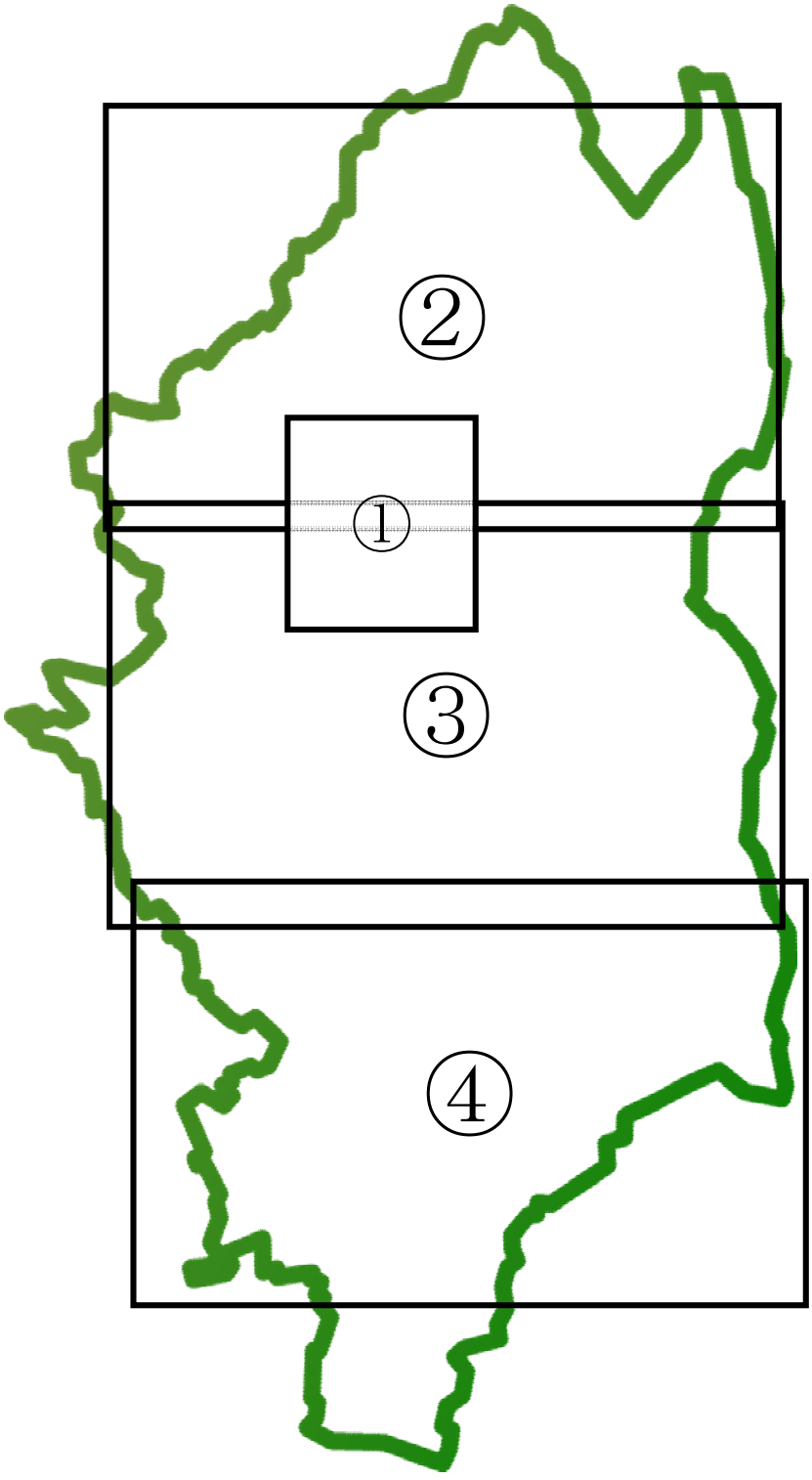
計画全期間である平成 29 年度から令和 28 年度までの 30 年間について、ライフサイクルコストは約 434.4 億円です。

また、年度別では 20 億円を超える年度もあり、単年度事業費の平準化や公共施設の最適化に向けた一層の取組みによりコストの縮減を図る必要があります。

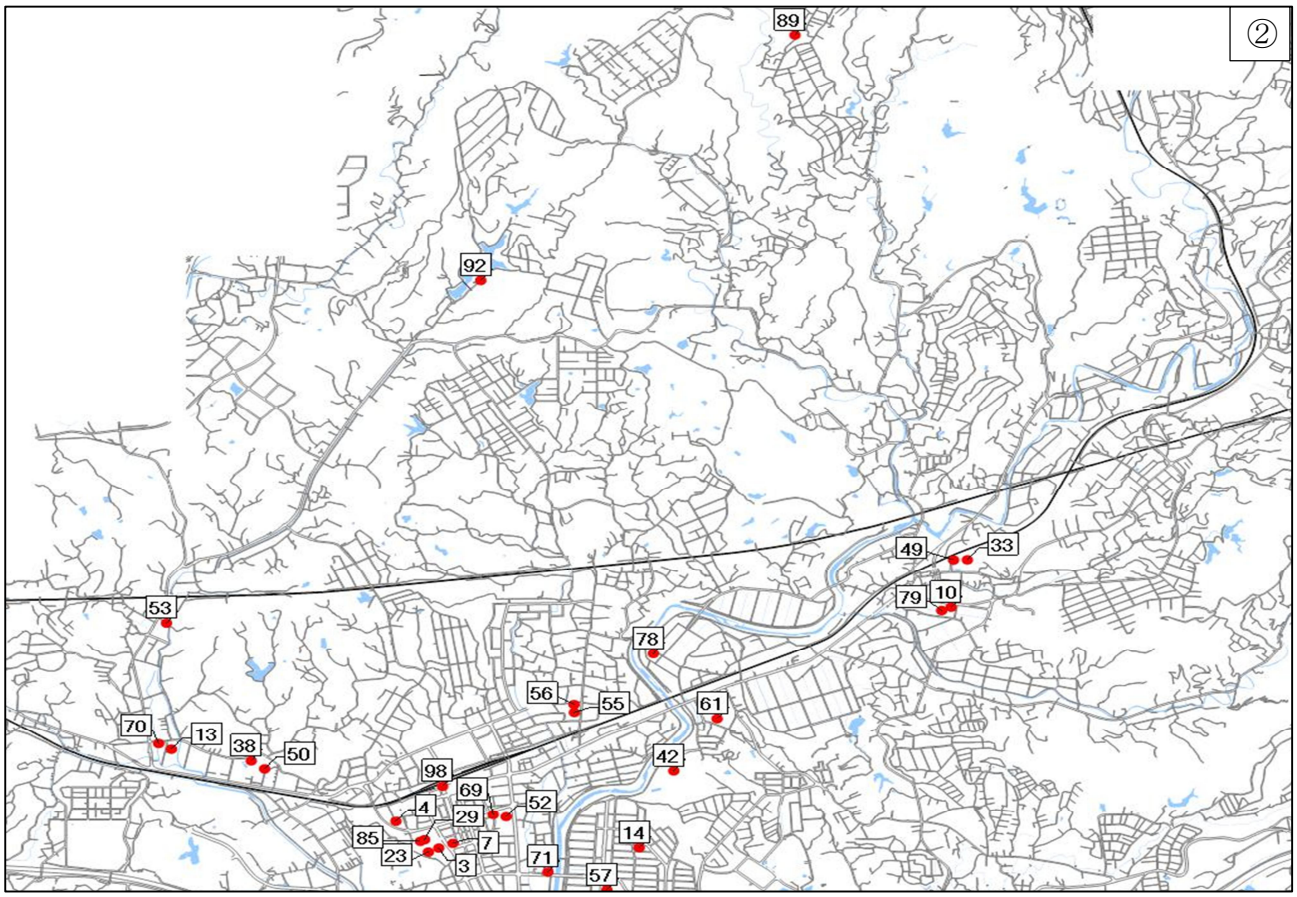


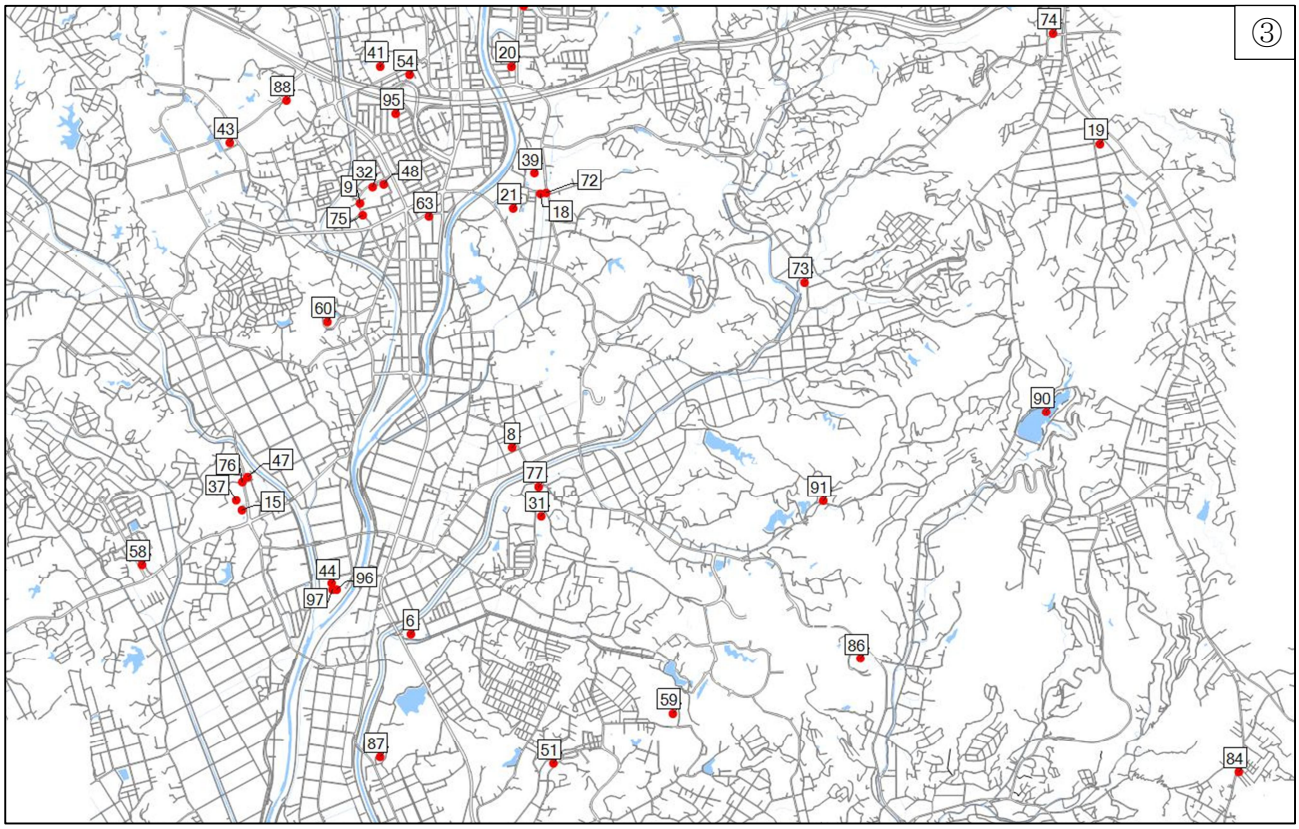

※令和８年度以降は一部の大規模事業を分割し、単年度事業費の平準化処理を行っています。

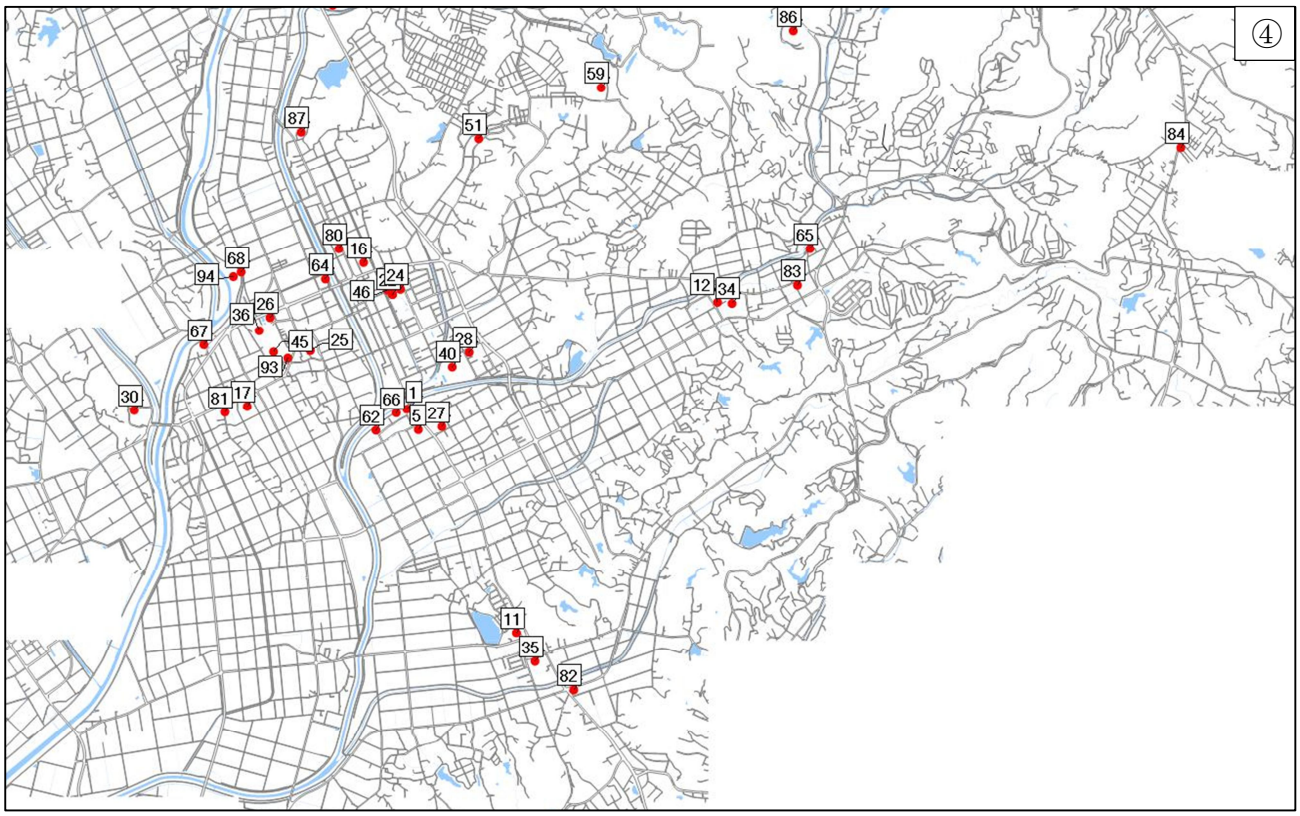
## ２　施設の配置状況




①
98
69
52
4
29
85
7
3
23
71


②
89
92
49
33
79
10
53
78
56
55
61
70
13
38
50
42
98
69
4
52
29
85
7
14
23
3
71
57


③
74
41
54
20
88
95
43
19
39
72
32
48
9
21
18
63
75
73
60
90
8
76
47
77
37
15
31
91
58
44
96
97
6
86
59
87
51
84


④
86
59
87
51
84
65
80
16
68
64
83
94
24
12
34
46
26
36
67
45
25
28
40
93
30
81
17
66
1
62
5
27
11
35
82

## 3　施設整備の水準等

「整備水準の設定項目例（学校施設の長寿命化計画策定に係る手引：平成 27 年４月文部科学省）等」を参考に、各施設類型の整備（改修や維持管理）水準等を記載していますが、安全性（安全関係、災害対策）及び、環境性については以下とします。

なお、個別施設計画に記載の無い場合でも、市が定めるその他の計画において施設整備の水準については適切に対応するものとします。

| 安全性 |
| --- |
| ・　利用者の安全面に影響を与える可能性が有る場合は、迅速に対応します。<br>・　菊川市国土強靭化地域計画（令和３年２月策定、令和５年６月一部改正）に基づき、同計画に定められたリスクシナリオを回避するため、関連施設は必要な対策を実施します。 |
| 環境性 |
| ・　第３次菊川市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）に基づく、公共施設の地球温暖化防止に向けた取り組みとして、設備更新時はエネルギー使用量の少ない高効率機器の導入を検討します。 |

## 4　施設類型別の計画内容

施設類型別に個別施設の状況、課題、施設整備の基本的な方針、及び整備・維持・修繕計画を示します。

以降、各施設の情報や内容は令和７年３月末時点を基準とします。

整備・維持・修繕計画は、令和８年度から令和 10 年度は実行計画、令和 11 年度以降は財政見通しにおける事業と整合を考慮しています。

なお、作成時点における施設類型別の計画のため、今後の事情変更には柔軟かつ適切に対応します。

記載の体系

| | |
| --- | --- |
| ア | 個別施設の状況 |
| イ | 個別施設の課題 |
| ウ | 個別施設整備の基本的な方針等 |
| エ | 整備・維持・修繕計画（令和 15 年度まで） |

対策の凡例

| | |
| --- | --- |
| 長寿命化 | 長寿命化を図り物理的耐用年数を目処に建物を使用し続けます。 |
| 建替え | 個別施設計画の期間内に建物の建替えを検討します。 |
| 処分 | 譲渡や解体など何れかの手段により建物の処分を検討します。 |

## (1) 行政系施設

ア　個別施設の状況

| NO. | 施設名称 | 棟名 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 対策 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 旧小笠支所 | | | | 3,142 | 長寿命化 |
| | | 西館 | RC | 1970 (S45) | 1,541 | |
| | | 東館 | RC | 1984 (S59) | 1,010 | |
| | | 21 会議室（渡り廊下部分） | RC | 2001 (H13) | 48 | |
| | | 車庫 | S | 1972 (S47) | 147 | |
| | | 車庫 | S | 1972 (S47) | 46 | |
| | | 防災倉庫 | S | 1980 (S55) | 289 | |
| | | 機械室 | S | 1984 (S59) | 37 | |
| | | 機械室（発電機） | S | 2010 (H22) | 24 | |
| 2 | 小笠支所 | 中央公民館（増築分） | S | 2016 (H28) | 431 | 長寿命化 |
| 3 | 市役所本庁舎 | | | | 6,044 | 長寿命化 |
| | | 庁舎 | RC | 1982 (S57) | 5,342 | |
| | | 現業棟　西側 | RC | 1983 (S58) | 582 | |
| | | 現業棟　東側 | RC | 1983 (S58) | 120 | |
| 4 | 菊川市菊川就業改善センター | ― | RC | 1974 (S49) | 1,249 | 処分 |
| 5 | 菊川市小笠就業改善センター | ― | RC | 1975 (S50) | 365 | 処分 |

| NO. | 施設名称 | 棟名 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 対策 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 6 | 消防本部 | | | | 2,887 | 長寿命化 |
| | | 庁舎棟 | RC | 2014（H26） | 2,049 | |
| | | 車庫棟 | | 2014（H26） | 670 | |
| | | 本部棟 | | 2014（H26） | 168 | |
| 7 | 市役所東館 | ※町部地区センター含む | S | 2019（H31） | 1,669 | 長寿命化 |

イ　課題

- 旧小笠支所は、事務室や文書保管庫として利用していますが、築45年近く経過しており、老朽化が進んでいるため、計画的な改修を行う必要があります。
- 市役所本庁舎は、築40年近くを経過し、建築設備など老朽化が進んでいるため、計画的な改修を行う必要があります。

ウ　施設整備の基本的な方針等

- 小笠支所は、中央公民館と連携を図り長寿命化に努めます。
- 市役所本庁舎は環境改善におけるスペースの有効活用について機構改革のタイミング等に合わせて検討していきます。
- 菊川・小笠就業改善センターは、解体を検討していきます。

エ　整備・維持・修繕計画（令和15年度まで）

| No. | 施設名称 | 年度 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | R8 | R9 | R10 | R11 | R12 | R13 | R14 | R15 |
| 1 | 旧小笠支所 | | | | | | | | |
| 2 | 小笠支所（中央公民館） | | | | | | | | |
| 3 | 菊川市役所本庁舎 | 自動ドア更新工事 | 給水設備改修工事 | 屋上防水改修工事 | 屋上防水改修工事 | 排水管改修工事 | 排水管改修工事 | | |
| 4 | 菊川市菊川就業改善センター | | | | | | | | |
| 5 | 菊川市小笠就業改善センター | | | | | | | | |
| 6 | 菊川市消防本部 | | | | | | | | |
| 7 | 菊川市役所東館 | | | | | | | | |

### (2) コミュニティ施設

ア　個別施設の状況

| NO. | 施設名称 | 棟名 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 対策 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 8 | 横地地区センター | — | RC | 1983 (S58) | 427 | 長寿命化 |
| 9 | 加茂地区センター | — | RC | 1981 (S56) | 415 | 長寿命化 |
| 10 | 河城地区センター | — | RC | 1982 (S57) | 639 | 長寿命化 |
| 11 | 小笠南地区コミュニティセンター | — | RC | 2008 (H20) | 477 | 長寿命化 |
| 12 | 小笠東地区コミュニティセンター | — | S | 2008 (H20) | 569 | 長寿命化 |
| 13 | 西方地区センター | — | RC | 1982 (S57) | 461 | 長寿命化 |
| 14 | 青葉台コミュニティセンター | — | S | 1993 (H5) | 502 | 長寿命化 |
| 15 | 内田地区センター | — | S | 2016 (H28) | 500 | 長寿命化 |
| 16 | 平川コミュニティ防災センター | — | RC | 2005 (H17) | 476 | 長寿命化 |
| 17 | 嶺田地区コミュニティセンター | — | RC | 2009 (H21) | 490 | 長寿命化 |
| 18 | 六郷地区センター | — | S | 2019 (H31) | 553 | 長寿命化 |
| 19 | 牧之原農村婦人の家 | — | S | 1983 (S58) | 382 | 長寿命化 |
| 20 | 旧六郷地区センター | — | RC | 1979 (S54) | 579 | 処分 |

イ　課題

- 内田、六郷を除く菊川地区の６地区センターは、築 30 年から 40 年が経過し、老朽化が進んでいます。
- 小笠地区の地区センターは、築 10 年以上が経過し、今後は、設備部品の故障などが予想され、中長期的な視点での計画的な修繕を実施する必要があります。

ウ　施設整備の基本的な方針等

- 新規整備の際は関係部署が連携して、施設の複合化等の検討も含めて、優先度や施設の在り方について協議します。
- 旧六郷地区センターは処分の検討をします。

エ　整備・維持・修繕計画（令和 15 年度まで）

| No. | 施設名称 | 年度 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | R8 | R9 | R10 | R11 | R12 | R13 | R14 | R15 |
| 8 | 横地地区センター | | | | ※1 | 長寿命化改修工事（屋上防水工事） | ※2 | | |
| 9 | 加茂地区センター | 長寿命化改修工事（屋上防水工事） | | | ※1 | | ※2 | | |
| 10 | 河城地区センター | | | | 長寿命化改修工事（屋上防水工事） | ※1 | ※2 | | |
| 11 | 小笠南地区コミュニティセンター | | | | ※1 | | ※2 | | |
| 12 | 小笠東地区コミュニティセンター | | | | ※1 | | ※2 | | |
| 13 | 西方地区センター | | 長寿命化改修工事（屋上防水工事） | | ※1 | | ※2 | | |
| 14 | 青葉台コミュニティセンター | | | | ※2 | ※1 | 長寿命化改修工事（屋上防水工事） | | |
| 15 | 内田地区センター | | | | | | | | |
| 16 | 平川コミュニティ防災センター | | | | ※2 | ※1 | | | |
| 17 | 嶺田地区コミュニティセンター | | | | ※2 | ※1 | | | |
| 18 | 六郷地区センター | | | | | | | | |
| 19 | 牧之原農村婦人の家 | | | 長寿命化改修工事（屋上防水工事） | ※2 | ※1 | | | |
| 20 | 旧六郷地区センター | | | | | | | | |

※1　照明 LED 化工事　※2　トイレ洋式化工事

### (3) 文化系施設

ア　個別施設の状況

| NO. | 施設名称 | 棟名 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 対策 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 21 | 文化会館アエル | 文化会館アエル | SRC | 1991 (H3) | 7,189 | 長寿命化 |
| 22 | 中央公民館 | | | | 2,202 | 長寿命化 |
| | | 公民館 | RC | 2001 (H13) | 1,928 | |
| | | 渡廊下 | RC | 2001 (H13) | 42 | |
| | | 受水槽棟 | RC | 2001 (H13) | 86 | |
| | | キュービクル棟 | RC | 2001 (H13) | 76 | |
| | | 公用車車庫 | RC | 2001 (H13) | 70 | |
| 23 | 菊川文庫 | 菊川文庫 | RC | 1985 (S60) | 1,759 | 長寿命化 |
| 24 | 小笠図書館 | 小笠図書館 | RC | 2001 (H13) | 1,279 | 長寿命化 |

イ　課題

- 文化会館アエルは築35年近くが経過しており、舞台装置や空調機器など各設備の改修や更新が必要となっています。緊急度に応じ、継続的・計画的な修繕を行っていますが、多くの費用を要します。
- 中央公民館は築25年近くが経過し、随所に経年劣化が見られるほか、空調機器などの更新の検討が必要な時期となっています。また、ＬＥＤ化も計画的に進めていく必要があります。
- 菊川文庫は築40年が経過し、中庭窓ガラスからの雨漏りなど随所に経年劣化が見られるほか、エレベーターなど更新の検討が必要となっています。
- 小笠図書館は築25年近くが経過し、随所に経年劣化が見られるほか、空調機器などの更新が必要となっています。
- 両図書館ともに開館から長期間が経過し、資料の配架スペースが不足しています。また、ＬＥＤ化も計画的に進めていく必要があります。

ウ　施設整備の基本的な方針等

- 文化会館アエルは長期修繕計画に基づき、計画的な施設の維持管理や更新、長寿命化を図るとともに、将来的なあり方についての検討をしていきます。
- 中央公民館は、小笠支所と連携を図り長寿命化に努めます。
- 菊川文庫と小笠図書館は、適切な維持管理を行い、長寿命化を図ります。

エ　整備・維持・修繕計画（令和 15 年度まで）

| No. | 施設名称 | 年度 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | R8 | R9 | R10 | R11 | R12 | R13 | R14 | R15 |
| 21 | 菊川文化会館アエル | 大ホール舞台吊物機構改修工事 | 大ホール舞台吊物機構改修工事 | | | 館内照明 LED 化工事 | | | |
| 22 | 中央公民館 | 非常用発電機蓄電池交換工事 | 照明 LED 化工事 | | | | | | |
| 23 | 菊川文庫 | | 照明機器 LED 化工事 | | 雨漏り修繕工事 | | | | |
| 24 | 小笠図書館 | | 照明機器 LED 化工事<br>空調設備改修工事 | | | | | | |

## (4) 社会教育系施設

ア　個別施設の状況

| NO. | 施設名称 | 棟名 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 対策 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 25 | 黒田家代官屋敷資料館 | | | | 246 | 長寿命化 |
| | | 資料館 | S | 1995 (H7) | 195 | |
| | | 公衆トイレ | | 1988 (H1) | 51 | |
| 26 | 埋蔵文化財センター | ― | S | 1988 (H1) | 912 | 長寿命化 |

イ　課題

- 黒田家代官屋敷資料館は、築 30 年が経過しています。現在のところ問題なく使用しているものの、設備等の修繕が必要です。
- 埋蔵文化財センターは、築 35 年が経過しています。現在のところ問題なく使用しているものの、設備等の修繕が必要になります。

ウ　施設整備の基本的な方針等

- 黒田家代官屋敷資料館は、建物の点検等を行う中で将来の修繕計画の検討をしていきます。
- 埋蔵文化財センターは、設備等修繕計画の検討をしていきます。

エ　整備・維持・修繕計画（令和 15 年度まで）

| No. | 施設名称 | 年度 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | R8 | R9 | R10 | R11 | R12 | R13 | R14 | R15 |
| 25 | 黒田家代官屋敷資料館 | 公衆トイレ洋式化 | | 館内照明 LED化工事 | | | | | |
| 26 | 埋蔵文化財センター | | 事務室照明 LED 化工事 | | 施設内照明 LED 化工事 | | | | |

## (5) スポーツ・レクリエーション系施設

ア　個別施設の状況

| NO. | 施設名称 | 棟名 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 対策 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 27 | 市民総合体育館 | 体育館 | SRC | 1981<br>(S56) | 3,687 | 長寿命化 |
| 28 | 小笠体育館 | 体育館 | RC | 1986<br>(S61) | 1,557 | 長寿命化 |
| 29 | 堀之内体育館 | 体育館 | S | 1975<br>(S50) | 1,216 | 建替え<br>（複合化） |
| 30 | 小菊荘 | | | | 1,901 | 長寿命化 |
| | | 保養センター | S | 1985<br>(S60) | 1,070 | |
| | | 福祉会館 | S | 1985<br>(S60) | 561 | |
| | | その他 | － | 1990<br>(H2) | 270 | |

イ　課題

- 市民総合体育館は築 44 年、堀之内体育館は築 50 年、小笠体育館は築 39 年が経過し老朽化が進んでいるため、改修が必要な箇所があります。
- 小菊荘は、増改築等を実施していますが、福祉会館部分については、築 40 年が経過し老朽化が進んでいるため改修が必要な箇所があります。また、館内のＬＥＤ化も計画的に進めていく必要があります。
- 地球温暖化が進み、酷暑が近年多くなっていますが、体育館には空調設備がないため、計画的に空調設備の設置を進めていく必要があります。

ウ　施設整備の基本的な方針等

- スポーツ振興基本計画においては施設の建替え、大規模改修、修繕・補修による維持など、施設改修等を計画していますが、スポーツ施設の役割、競技可能種目、利用者数、適正配置、規模等を考慮し施設の更新を含め、整備計画を作成していきます。
- 近隣市において冷暖房付の屋内運動場が増えていることから、体育館に空調設備の導入を検討していきます。
- 堀之内体育館については、災害対策本部棟との複合化による建替えを実施します。

エ　整備・維持・修繕計画（令和 15 年度まで）

| No. | 施設名称 | 年度 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | R8 | R9 | R10 | R11 | R12 | R13 | R14 | R15 |
| 27 | 市民総合体育館 | | | | | | | | |
| 28 | 小笠体育館 | | | | | | | | |
| 29 | 堀之内体育館 | 改築工事 | 改築工事 | | | | | | |
| 30 | 小菊荘 | | LED化改修工事 | LED化改修工事 | 屋上防水工事 | 屋上防水工事 | | | |

## (6) 教育・保育系施設

ア　個別施設の状況

a　小学校・中学校

| NO. | 施設名称 | 棟名 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 対策 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 31 | 横地小学校 | | | | 3,088 | 長寿命化 |
| | | 教室棟 | RC | 1976 (S51) | 1,779 | |
| | | 更衣室 | S | 2012 (H24) | 479 | |
| | | 体育館 | RC | 1981 (S56) | 753 | |
| | | 教室棟増築 | S | 2001 (H13) | 77 | |
| 32 | 加茂小学校 | | | | 5,847 | 長寿命化 |
| | | 教室棟 | RC | 1972 (S47) | 2,803 | |
| | | 体育館 | RC | 1979 (S54) | 773 | |
| | | 管理棟 | S | 2006 (H18) | 630 | |
| | | 教室棟 南 | RC | 2020 (R2) | 1,641 | |
| 33 | 河城小学校 | | | | 4,065 | 長寿命化 |
| | | 管理教室棟 | RC | 1965 (S40) | 1,953 | |
| | | 教室棟 | RC | 1983 (S58) | 1,234 | |
| | | 体育館 | RC | 1987 (S62) | 878 | |

| NO. | 施設名称 | 棟名 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 対策 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 34 | 小笠東小学校 | | | | 4,309 | 長寿命化 |
| | | 校舎 | RC | 1979 (S54) | 2,512 | |
| | | 多目的教室 | RC | 1979 (S54) | 438 | |
| | | コンピュータ室 | RC | 1998 (H10) | 447 | |
| | | 体育館 | S | 2008 (H20) | 912 | |
| 35 | 小笠南小学校 | | | | 3,875 | 長寿命化 |
| | | 校舎 | RC | 1979 (S54) | 2,491 | |
| | | 多目的教室 | RC | 1988 (S63) | 490 | |
| | | 体育館 | S | 2010 (H22) | 894 | |
| 36 | 小笠北小学校 | | | | 5,777 | 長寿命化 |
| | | 教室棟　北 A | RC | 1978 (S53) | 1,262 | |
| | | 教室棟　北 B | RC | 1978 (S53) | 334 | |
| | | 教室棟　南 | RC | 1978 (S53) | 2,182 | |
| | | 多目的教室 | RC | 1992 (H4) | 353 | |
| | | コンピューター室 | RC | 1997 (H9) | 614 | |
| | | 体育館 | SR | 2006 (H18) | 1,032 | |

| NO. | 施設名称 | 棟名 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 対策 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 37 | 内田小学校 | | | | 3,431 | 長寿命化 |
| | | 教室棟 | RC | 1980 (S55) | 1,794 | |
| | | 管理室棟 | RC | 1980 (S55) | 405 | |
| | | 教室棟　増築 | RC | 1992 (H4) | 338 | |
| | | 体育館 | S | 2017 (H29) | 894 | |
| 38 | 堀之内小学校 | | | | 4,445 | 長寿命化 |
| | | 校舎 | RC | 1979 (S54) | 3,526 | |
| | | 体育館 | S | 2011 (H23) | 919 | |
| 39 | 六郷小学校 | | | | 6,144 | 長寿命化 |
| | | 管理教室棟 | RC | 1963 (S38) | 1,256 | |
| | | 教室棟 | RC | 1979 (S54) | 2,234 | |
| | | 昇降口棟 | RC | 1979 (S54) | 260 | |
| | | 教室棟東 | RC | 1988 (S63) | 1,238 | |
| | | 印刷室棟 | RC | 1988 (S63) | 91 | |
| | | 体育館 | S | 2016 (H28) | 1,065 | |

| NO. | 施設名称 | 棟名 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 対策 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 40 | 岳洋中学校 | | | | 6,573 | 長寿命化 |
| | | 教室棟 | RC | 1983 (S58) | 4,573 | |
| | | 技術棟 | S | 1983 (S58) | 663 | |
| | | 体育館 | S | 2006 (H18) | 1,337 | |
| 41 | 菊川西中学校 | | | | 6,995 | 長寿命化 |
| | | 管理教室棟 | RC | 1982 (S57) | 2,195 | |
| | | 教室棟 | RC | 1982 (S57) | 2,162 | |
| | | 昇降口棟 | RC | 1982 (S57) | 512 | |
| | | 西側通路棟 | RC | 1982 (S57) | 467 | |
| | | 技術棟 | S | 1982 (S57) | 297 | |
| | | 体育館・クラブハウス | RC | 1983 (S58) | 1,362 | |
| 42 | 菊川東中学校 | | | | 6,654 | 長寿命化 |
| | | 校舎 | RC | 1977 (S52) | 1,437 | |
| | | 教室棟A | RC | 1977 (S52) | 1,399 | |
| | | 技術棟 | S | 1977 (S52) | 247 | |
| | | 体育館 | RC | 1977 (S52) | 1,089 | |
| | | 教室棟B | RC | 1985 (S60) | 1,103 | |
| | | 教室棟C | RC | 1990 (H2) | 1,379 | |

b 給食センター・認定こども園

| NO. | 施設名称 | 棟名 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 対策 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 43 | 給食センター | | | | 1,709 | 長寿命化 |
| | | 給食センター | S | 2001 (H13) | 1,653 | |
| | | ボイラー棟 | RC | 2001 (H13) | 45 | |
| | | 機械棟 | RC | 2001 (H13) | 11 | |
| 44 | おおぞら認定こども園 | 園舎 | S | 2013 (H25) | 2,254 | 処分（譲渡） |
| 45 | 小笠北認定こども園 | 園舎 | S | 2024 (R6) | 1,381 | 長寿命化 |

イ 課題

- 学校施設は経年劣化が進んでおり計画的に大規模改造事業を実施し、健全な義務教育施設の充実に向けた取り組みを引き続き行っていく必要があります。
- 少子化により、児童・生徒の数が減るため、これまでの配置・規模が適切かの検討が必要です。
- 給食センターは、建築後 20 年以上が経過し、厨房機器や冷暖房機器、給排水管などに経年劣化による故障の発生が多くなってきているため、緊急度に応じた修繕施工を行なっており、今後も引き続き継続的な修繕が必要になります。
- おおぞら認定こども園は、令和 7 年度から公私連携幼保連携型認定こども園として民営化し、社会福祉法人が運営しています。施設は 2028 年度までを貸与期間としています。

ウ 施設整備の基本的な方針等

- 教育施設などの状況の変化や将来の教育環境のあり方、方向を検討し、それらを踏まえるなか、学校施設の維持管理、整備の計画を検討していきます。
- 小・中学校では建物及び設備全般は経年劣化が進んでいるため、必要となる整備に併せ、大規模改造事業を計画的に実施し校舎の長寿命化計画を推進していきます。
- 給食センターは、建物及び設備の経年劣化が進んでいるため、継続的な修繕を行っていきます。
- おおぞら認定こども園は、貸与期間である 2028 年度までは移管法人と連携して長寿命化を推進し、2028 年度中に移管法人へ譲渡する計画です。

エ　整備・維持・修繕計画（令和 15 年度まで）

a　小学校・中学校

| No. | 施設名称 | 年度 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | R8 | R9 | R10 | R11 | R12 | R13 | R14 | R15 |
| 31 | 横地小学校 | | LED単費工事／特別教室空調工事 | | 体育館空調工事 | | | | |
| 32 | 加茂小学校 | | 体育館空調工事 | | | | | | |
| 33 | 河城小学校 | | | 体育館空調工事 | | LED・トイレ改修工事／特別教室空調工事 | | | |
| 34 | 小笠東小学校 | | LED単費工事 | 体育館空調工事 | 特別教室空調工事 | | | | |
| 35 | 小笠南小学校 | | LED単費工事 | | 体育館空調工事 | 特別教室空調工事 | | | |
| 36 | 小笠北小学校 | 体育館空調工事 | | | 特別教室空調工事 | LED・トイレ改修工事 | | | |
| 37 | 内田小学校 | 特別教室空調工事 | | | 体育館空調工事 | | | | |
| 38 | 堀之内小学校 | 特別教室空調工事 | | | | 体育館空調工事 | | | |
| 39 | 六郷小学校 | 体育館空調工事 | 特別教室空調工事 | | | LED・トイレ改修工事 | | | |
| 40 | 岳洋中学校 | | 体育館空調工事／特別教室空調工事 | | LED・トイレ改修工事 | | | | |
| 41 | 菊川西中学校 | | | 特別教室空調工事 | LED・トイレ改修工事 | 体育館空調工事 | | | |
| 42 | 菊川東中学校 | | | 体育館空調工事／特別教室空調工事 | LED・トイレ改修工事 | | | | |

b　給食センター・認定こども園

| No. | 施設名称 | 年度 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | R8 | R9 | R10 | R11 | R12 | R13 | R14 | R15 |
| 43 | 給食センター | | | | | | | | |
| 44 | おおぞら認定こども園 | | | 処分（譲渡） | | | | | |
| 45 | 小笠北認定こども園 | | | | | | | | |

## (7) 子育て支援施設

ア　個別施設の状況

| NO. | 施設名称 | 棟名 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 対策 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 46 | 小笠児童館 | ― | RC | 2011<br>(H23) | 440 | 長寿命化 |
| 47 | 内田放課後児童クラブ | （旧内田保育園） | S | 1963<br>(S38) | 795 | 処分 |
| 48 | 加茂放課後児童クラブ | | | | 234 | 長寿命化 |
| | | 第１棟 | W | 2005<br>(H17) | 120 | |
| | | 第２棟 | W | 2019<br>(H31) | 114 | |
| 49 | 河城放課後児童クラブ | ― | W | 2008<br>(H20) | 93 | 長寿命化 |
| 50 | 堀之内放課後児童クラブ | ― | W | 2019<br>(H31) | 331 | 長寿命化 |

イ　課題

- 放課後児童クラブは、建築後 15 年以上が経過する施設があり、経年劣化による故障などが生じた時点で修繕を実施しています。今後は、長寿命化を推進するため計画的な修繕を実施する必要があります。
- 小笠児童館は、建築後 10 年以上が経過しており、経年劣化による不具合が生じた時点で修繕を実施しています。今後は、照明の LED 化の対応や長寿命化を推進するため計画的な修繕を実施する必要があります。

ウ　施設整備の基本的な方針等

- 小笠児童館は、現時点では不具合が生じた時点でその都度対応していく方針ですが、今後経年劣化による損傷が増加した場合には、修繕計画を立て長寿命化を図ります。
- 放課後児童クラブは、不具合が生じた時点で修繕を実施していますが、修繕計画を立て長寿命化を計画的に推進していきます。なお、自治体によっては民間事業者による運営が行われており、民営化による施設管理を含めた事業運営も選択肢の一つと考えられます。
- 旧内田保育園舎は、放課後児童クラブとして活用しており、処分時期については検討します。

エ　整備・維持・修繕計画（令和 15 年度まで）

| No. | 施設名称 | 年度 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | R8 | R9 | R10 | R11 | R12 | R13 | R14 | R15 |
| 46 | 小笠児童館 | | | | | | | | |
| 47 | 旧内田保育園（内田放課後児童クラブ） | | | | | | | | |
| 48 | 加茂放課後児童クラブ | エアコン更新工事 | LED 電気工事 | 屋根外壁補修工事 | | | | | |
| 49 | 河城放課後児童クラブ | | | | | LED 電気工事 | | | |
| 50 | 堀之内放課後児童クラブ | | | | | | | | |

### (8) 福祉系施設

ア　個別施設の状況

| NO. | 施設名称 | 棟名 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 対策 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 51 | 協和会館 | ― | RC | 1980<br>(S55) | 237 | 長寿命化 |
| 52 | 総合保健福祉センター | ― | RC | 1999<br>(H11) | 4,998 | 長寿命化 |
| 53 | なかやまホーム | ― | W | 2006<br>(H18) | 200 | 長寿命化 |
| 54 | 旧生きがい創造センター | ― | W | 1990<br>(H2) | 204 | 長寿命化 |
| 55 | 旧東部デイサービスセンター | ― | S | 1998<br>(H10) | 289 | 処分（譲渡） |
| 56 | 東部ふれあいプラザ | ― | S | 2000<br>(H12) | 54 | 長寿命化 |

イ　課題

- 協和会館は、築 45 年程度経過し老朽化しています。地区の人口は 100 人程で、高齢者の利用も多く、今後は利用者の減少が見込まれます。
- 総合保健福祉センターは建築から 26 年が経過し、電気設備や衛生設備などが老朽化し、経年劣化に伴う故障により、突発的な修繕が増加しています。
- 旧生きがい創造センターは建築から約 35 年を経過しており老朽化が見受けられます。
- 東部ふれあいプラザは建築から約 25 年を経過しており老朽化が見受けられます。付帯設備についても経年劣化に伴う故障により、突発的な修繕が増加しています。

ウ　施設整備の基本的な方針等

- 福祉系施設は長寿命化を図るための計画的な修繕を行います。
- 協和会館、東部ふれあいプラザは長寿命化の方針です。
- 総合保健福祉センターは老朽化が進んでいるため、計画的に修繕を行います。
- 旧生きがい創造センターは平成 29 年度に改修工事を実施しているため、今後も長寿命化を図る方針です。
- 旧東部デイサービスセンターは、施設の有効活用を図るため、民間事業者へ譲渡します。

エ　整備・維持・修繕計画（令和 15 年度まで）

| No. | 施設名称 | 年度 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | R8 | R9 | R10 | R11 | R12 | R13 | R14 | R15 |
| 51 | 協和会館 | | 照明 LED 化工事 | | | | | | |
| 52 | 総合保健福祉センター | 高圧受電設備更新工事 | リモコン機器更新工事 | リモコン機器更新工事 | | | | | |
| 53 | なかやまホーム | | | | | | | | |
| 54 | 旧生きがい創造センター | | | | | | | | |
| 55 | 旧東部デイサービスセンター | 譲渡 | | | | | | | |
| 56 | 東部ふれあいプラザ | | | | | | | | |

## (9) 下水処理施設

ア　個別施設の状況

| NO. | 施設名称 | 棟名 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 対策 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 57 | 旧青葉台コミュニティプラント施設 | | | | 838 | 処分 |
| | | 管理棟 | RC | 1980 (S55) | 177 | |
| | | 処理棟 | RC | 1980 (S55) | 661 | |
| 58 | 平尾コミュニティプラント施設 | 処理棟 | RC | 1995 (H7) | 681 | 長寿命化 |

イ　課題

- 平尾コミュニティプラント施設は、建築後 30 年程が経過しています。今後は照明設備等の付帯設備において計画的な修繕を行う必要があります。

ウ　施設整備の基本的な方針等

- 旧青葉台コミュニティプラント施設は現在休止しており、跡地利用の検討を継続して行いながら、施設の処分を進めていきます。
- 平尾コミュニティプラント施設は、適切な修繕等を行い、長寿命化を図ります。

エ　整備・維持・修繕計画（令和 15 年度まで）

| No. | 施設名称 | 年度 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | R8 | R9 | R10 | R11 | R12 | R13 | R14 | R15 |
| 57 | 旧青葉台コミュニティプラント施設 | | | | | | | | |
| 58 | 平尾コミュニティプラント施設 | | | | | | | | |

## (10) ごみ処理施設

ア　個別施設の状況

| NO. | 施設名称 | 棟名 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 対策 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 59 | 環境保全センター | | | | 3,319 | 処分（一部長寿命化） |
| | | 棚草浸出水処理施設 | S | 1999 (H11) | 696 | （長寿命化） |
| | | 前処理施設 | S | 1988 (S63) | 350 | |
| | | 三沢浸出水処理施設 | SRC | 1987 (S62) | 114 | |
| | | 清掃工場 | RC | 1986 (S61) | 1,598 | |
| | | 管理棟 | SRC | 1986 (S61) | 401 | |
| | | 車庫 | S | 1986 (S61) | 160 | |

イ　課題

- 環境保全センター及び三沢最終処分場関連の施設は、築30年以上を経過し老朽化が進んでいます。特に使用していない清掃工場については壁の崩壊や屋上防水シートの剥離が発生、煙突は大地震による倒壊が考えられ計画的な解体が必要になります。

ウ　施設整備の基本的な方針等

- 環境保全センターは、安全面の配慮から、建物は解体撤去し、跡地利用について検討していきます。
- 一般廃棄物処理の工程である最終処分は、新しい最終処分場の建設、又は外部への搬出などが考えられますが、コスト面も考慮しつつ棚草最終処分場の延命化も含めて検討します。

エ　整備・維持・修繕計画（令和15年度まで）

| No. | 施設名称 | 年度 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | R8 | R9 | R10 | R11 | R12 | R13 | R14 | R15 |
| 59 | 環境保全センター | 汚水処理施設維持修繕 | 汚水処理施設維持修繕 | 汚水処理施設維持修繕 | 汚水処理施設維持修繕 | 汚水処理施設維持修繕 | 汚水処理施設維持修繕 | 汚水処理施設維持修繕 | 汚水処理施設維持修繕 |

## (11) その他施設

ア　個別施設の状況

a 市営住宅

| NO. | 施設名称 | 棟名 | 構造 | 建設年度 | 延床面積（㎡） | 対策 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 60 | 市営住宅 | | | | 4,111 | 長寿命化 |
| | 長池団地 | Ａ棟 | RC | 1990<br>(H2) | 865 | |
| | | Ｂ棟 | RC | 1990<br>(H2) | 865 | |
| | | Ｃ棟 | RC | 1988<br>(S63) | 865 | |
| | | Ｄ棟 | RC | 1988<br>(S63) | 577 | |
| | | Ｅ棟 | RC | 1988<br>(S63) | 577 | |
| | | Ｃ棟　物置４棟 | － | 1988<br>(S63) | 36 | |
| | | Ｄ棟　物置２棟 | － | 1988<br>(S63) | 21 | |
| | | Ｅ棟　物置２棟 | － | 1988<br>(S63) | 22 | |
| | | Ｃ棟自転車置場２棟 | － | 1988<br>(S63) | 26 | |
| | | Ｄ棟自転車置場２棟 | － | 1988<br>(S63) | 34 | |
| | | 集会所 | RC | 1988<br>(S63) | 70 | |
| | | 倉庫　物置 | － | 1990<br>(H2) | 65 | |
| | | 自転車　置場 | － | 1990<br>(H2) | 48 | |
| | | 給水、プロパン庫 | RC | 1988<br>(S63) | 40 | |

| NO. | 施設名称 | 棟名 | 構造 | 建設年度 | 延床面積（㎡） | 対策 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 61 | 市営住宅 | | | | 10,754 | 長寿命化 |
| | 上本所団地 | Ａ棟 | RC | 1999<br>(H11) | 1,791 | |
| | | Ｂ棟 | RC | 1995<br>(H7) | 2,670 | |
| | | Ｃ棟 | RC | 1999<br>(H11) | 1.954 | |
| | | Ｄ棟 | RC | 1998<br>(H10) | 1,337 | |
| | | Ｅ棟 | RC | 1994<br>(H6) | 2,673 | |
| | | 自転車置き場 | － | 1994<br>(H6) | 42 | |
| | | 自転車置き場<br>4 棟 | － | 1995<br>(H7) | 42 | |
| | | 自転車置き場<br>6 棟 | － | 1999<br>(H11) | 62 | |
| | | 自転車置き場<br>2 棟 | － | 1998<br>(H10) | 21 | |
| | | 給水施設 | － | 1994<br>(H6) | 42 | |
| | | プロパン庫 | － | 1994<br>(H6) | 19 | |
| | | 集会所 | | 1999<br>(H11) | 101 | |
| 62 | 市営住宅 | | | | 2,482 | 長寿命化 |
| | 赤土団地 | 市営住宅　赤土団地 | RC | 2003<br>(H15) | 2,417 | |
| | | 集会所 | | 2003<br>(H15) | 65 | |

b その他の小規模施設

| NO. | 施設名称 | 棟名 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 対策 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 水防倉庫 | | | | 219 | 長寿命化 |
| 63 | | 加茂水防倉庫 | LS | 2004 (H16) | 48 | |
| 64 | | 堤水防倉庫 | S | 1988 (S63) | 33 | |
| 65 | | 川上水防倉庫 | W | 1952 (S27) | 35 | |
| 66 | | 赤土上水防倉庫 | S | 1993 (H5) | 35 | |
| 67 | | 嶺田水防倉庫 | W | 1955 (S30) | 33 | |
| 68 | | 青木前水防倉庫 | S | 2015 (H27) | 35 | |
| | 消防団蔵置所 | | | | 1,457 | 長寿命化 |
| 69 | | 消防団堀之内分団町部蔵置所 | S | 2015 (H27) | 90 | |
| 70 | | 消防団堀之内分団西方蔵置所 | S | 1982 (S57) | 103 | |
| 71 | | 消防団六郷第一分団蔵置所 | S | 1981 (S56) | 80 | |
| 72 | | 消防団六郷第二分団下本所蔵置所 | S | 1989 (H1) | 92 | |
| 73 | | 消防団六郷第二分団牛渕蔵置所 | S | 1989 (H1) | 95 | |
| 74 | | 消防団六郷第二分団牧之原蔵置所 | S | 1987 (S62) | 106 | |
| 75 | | 消防団加茂分団蔵置所 | S | 2017 (H29) | 90 | |
| 76 | | 消防団内田分団蔵置所 | S | 2016 (H28) | 89 | |
| 77 | | 消防団横地分団蔵置所 | S | 2019 (H31) | 90 | |
| 78 | | 消防団河城分団潮海寺蔵置所 | S | 1994 (H6) | 95 | |
| 79 | | 消防団河城分団吉沢蔵置所 | S | 1986 (S61) | 92 | |

| NO. | 施設名称 | 棟名 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 対策 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 80 | | 消防団小笠北分団平川蔵置所 | S | 2016 (H28) | 90 | |
| 81 | | 消防団小笠北分団嶺田蔵置所 | S | 2025 (R7) | 90 | |
| 82 | | 消防団小笠南分団蔵置所 | S | 2014 (H26) | 90 | |
| 83 | | 消防団小笠東分団川上蔵置所 | S | 1981 (S56) | 82 | 建替え |
| 84 | | 消防団小笠東分団布引原蔵置所 | S | 1991 (H3) | 60 | |
| 85 | | 機能別消防団蔵置所 | S | 2017 (H29) | 23 | |
| 86 | 丹野グラウンド | | | | 91 | 長寿命化 |
| | | 管理棟 | W | 1979 (S54) | 84 | |
| | | トイレ | - | 1979 (S54) | 7 | |
| 87 | 城山霊園（東屋） | ― | W | 1985 (S60) | 16 | 長寿命化 |
| 88 | 井成山（東屋） | ― | W | 1988 (S63) | 7 | 長寿命化 |
| 89 | 火剣山キャンプ場 | | | | 156 | 長寿命化 |
| | | 東屋 | W | 1986 (S61) | 19 | |
| | | バンガロー | W | 1992 (H4) | 55 | |
| | | 管理棟 | | 1992 (H4) | 22 | |
| | | 炊飯棟 | - | 1990 (H2) | 26 | |
| | | 公衆トイレ | | 1988 (S63) | 30 | |
| | | 遊歩道公衆トイレ | | 1990 (H2) | 4 | |

| NO. | 施設名称 | 棟名 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 対策 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 90 | 丹野池 | | | | 126 | 長寿命化 |
| | | トイレ | W | 1997<br>(H9) | 14 | |
| | | 休憩小屋（西/南） | | 1998<br>(H10) | 18 | |
| | | 休憩小屋(六角形)南 | | 2000<br>(H12) | 13 | |
| | | 休憩小屋（東/南） | | 2000<br>(H12) | 10 | |
| | | 休憩小屋（東/北） | | 2000<br>(H12) | 18 | |
| | | 休憩小屋（西/北） | | 2000<br>(H12) | 29 | |
| | | 展望休憩小屋 | | 2000<br>(H12) | 24 | |
| 91 | 横地城跡 | | | | 56 | 長寿命化 |
| | | トイレ | W | 2015<br>(H27) | 30 | |
| | | 休憩所（千畳敷） | | 1984<br>(S59) | 13 | |
| | | 休憩所（下池） | | 1984<br>(S59) | 13 | |
| 92 | 西方ふるさと公園 | トイレ | W | 1996<br>(H8) | 4 | 長寿命化 |
| 93 | 塩の道公園 | | | | 58 | 長寿命化 |
| | | トイレ | S | 1996<br>(H8) | 33 | |
| | | 展望台・ポンプ室 | | 1996<br>(H8) | 25 | |
| 94 | 小笠グラウンドゴルフ場 | トイレ | S | 2003<br>(H15) | 27 | 長寿命化 |
| 95 | 招魂社 | ― | S | 1960<br>(S35) | 33 | 長寿命化 |
| 96 | 菊川下内田地区河川防災ステーション | ― | S | 2020<br>(R2) | 140 | 長寿命化 |

| NO. | 施設名称 | 棟名 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） | 対策 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 97 | 河川防災ステーション屋外トイレ | ― | W | 2020 (R2) | 19 | 長寿命化 |
| 98 | 菊川駅前南側トイレ | ― | S | 2009 (H21) | 34 | 長寿命化 |

イ　課題

- 市営住宅は、共同灯のＬＥＤ化、給湯設備の機能向上、和室の洋室化等の対応が必要になります。
- 消防団蔵置所については、団員の数が減り、現在の配置が適切かの検討が必要です。

ウ　施設整備の基本的な方針等

- 市営住宅は、予防保全的な維持管理及び耐久性の向上等を図る改善を実施することにより、居住性の向上及び安全性の確保を図りつつ、長寿命化を推進します。
- 消防団蔵置所は、災害時の活動拠点となる機能を維持できるよう管理していきます。
- 主要な観光施設については、施設の更新も含め整備計画を立てていきます。
  (No.88-90,92)

エ　整備・維持・修繕計画（令和 15 年度まで）

a 市営住宅

| No. | 施設名称 | 年度 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | R8 | R9 | R10 | R11 | R12 | R13 | R14 | R15 |
| 60 | 市営住宅<br>長池団地 | 共同灯<br>LED 化工事 | 給湯器改修工事（A,B,C 棟） | 給湯器改修工（D,E 棟） | 電力幹線改修工事 | | | 和室→洋式化改善工事 | |
| 61 | 市営住宅<br>上本所団地 | | | | | 電力幹線改修工事 | 和室→洋式化改善工事 | | |
| 62 | 市営住宅<br>赤土団地 | | | | | | | | 和室→洋式化改善工事 |

b その他の小規模施設（水防倉庫）

| No. | 施設名称 | 年度 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | R8 | R9 | R10 | R11 | R12 | R13 | R14 | R15 |
| 63 | 加茂水防倉庫 | | | | | | | | |
| 64 | 堤水防倉庫 | | | | | | | | |
| 65 | 川上水防倉庫 | | | | | | | | |
| 66 | 赤土上水防倉庫 | | | | | | | | |
| 67 | 嶺田水防倉庫 | | | | | | | | |
| 68 | 青木前水防倉庫 | | | | | | | | |

b その他の小規模施設（消防団蔵置所）

| No. | 施設名称 | 年度 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | R8 | R9 | R10 | R11 | R12 | R13 | R14 | R15 |
| 69 | 消防団堀之内分団町部蔵置所 | | | | | | | | |
| 70 | 消防団堀之内分団西方蔵置所 | | | | | | | | |
| 71 | 消防団六郷第一分団蔵置所 | | | | | | | | |
| 72 | 消防団六郷第二分団下本所蔵置所 | | | | | | | | |
| 73 | 消防団六郷第二分団牛渕蔵置所 | | | | | | | | |
| 74 | 消防団六郷第二分団牧之原蔵置所 | | | | | | | | |
| 75 | 消防団加茂分団蔵置所 | | | | | | | | |
| 76 | 消防団内田分団蔵置所 | | | | | | | | |
| 77 | 消防団横地分団蔵置所 | | | | | | | | |
| 78 | 消防団河城分団潮海寺蔵置所 | | | | | | | | |
| 79 | 消防団河城分団吉沢蔵置所 | | | | | | | | |
| 80 | 消防団小笠北分団平川蔵置所 | | | | | | | | |
| 81 | 消防団小笠北分団嶺田蔵置所 | 解体 | | | | | | | |
| 82 | 消防団小笠南分団蔵置所 | | | | | | | | |
| 83 | 消防団小笠東分団川上蔵置所 | 更新工事 | 解体 | | | | | | |
| 84 | 消防団小笠東分団布引原蔵置所 | | | | | | | | |
| 85 | 機能別消防団蔵置所 | | | | | | | | |

b その他の小規模施設（その他）

| No. | 施設名称 | 年度 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | R8 | R9 | R10 | R11 | R12 | R13 | R14 | R15 |
| 86 | 丹野グラウンド | | | | | | | | |
| 87 | 城山霊園 | | | | | | | | |
| 88 | 井成山 | | | | | | | | |
| 89 | 火剣山キャンプ場 | 浄化槽付け替え | | 炊事棟、東屋塗装 | | | バンガロー、管理棟塗装 | | |
| 90 | 丹野池 | | | | | | | | |
| 91 | 横地城跡 | | | | | | | | |
| 92 | 西方ふるさと公園 | | | | | | | | |
| 93 | 塩の道公園 | | | | | | | | |
| 94 | 小笠グラウンドゴルフ場 | | | | | | | | |
| 95 | 招魂社 | | | | | | | | |
| 96 | 菊川下内田地区河川防災ステーション | | | | | | | | |
| 97 | 河川防災ステーション屋外トイレ | | | | | | | | |
| 98 | 菊川駅前南側トイレ | | | | | | | | |

（参考）
個別施設計画の対象外である医療系施設、上下水道施設についてはこれ以降に課題・方針などを記載しています。

**医療系施設**

| NO. | 施設名称 | 棟名 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 菊川市立総合病院 | | | | 17,451 |
| | | 本館 | RC | 1997 (H9) | 17,072 |
| | | 院内保育所 | W | 2008 (H20) | 121 |
| | | 化学療法棟 | S | 2015 (H27) | 258 |
| 2 | 菊川市家庭医療センター | — | RC | 1988 (S63) | 1,487 |
| 3 | 医師住宅（宮下） | — | W | 1975 (S50) | 100 |
| 4 | 医師住宅（青葉台 A） | — | S | 1981 (S56) | 117 |
| 5 | 医師住宅（青葉台 B） | — | S | 1982 (S57) | 114 |
| 6 | 医師住宅（本所） | — | W | 1982 (S57) | 94 |
| 7 | 医師住宅（集合） | — | S | 2003 (H15) | 166 |

**≪現状・課題≫**

- 総合病院は、築20年以上を経過し、設備を中心に老朽化が進んでいます。
- 総合病院は、24時間稼働している施設であることや安全衛生面の管理から、設備更新や建物修繕においては施設の状況や時間的な制約が発生します。

**≪方針≫**

- 入院患者の転院を伴う大規模改修は困難な状況であるため、病院建物・設備長寿命化計画に基づき、計画的な修繕等により長寿命化を図ります

**上下水道施設**

| NO. | 施設名称 | 棟名 | 構造 | 建築年度 | 延床面積（㎡） |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 菊川浄化センター | | | | 3,759 |
| | | 管理汚泥棟 | RC | 2004（H16） | 3,067 |
| | | 最終沈殿池 | RC | 2004（H16） | 633 |
| | | 塩素接触タンク | RC | 2004（H16） | 59 |
| 2 | 公文名浄水場 | | | | 968 |
| | | 管理棟 | RC | 1996（H8） | 532 |
| | | 薬液管理棟 | RC | 1996（H8） | 269 |
| | | 水処理施設棟 | RC | 1996（H8） | 167 |
| 3 | 倉沢配水池 | ― | PC | 1991（H3） | 429 |
| 4 | 潮海寺配水池 | ― | PC | 1997（H9） | 390 |
| 5 | 牛渕配水池 | ― | PC | 1987（S62） | 714 |
| 6 | 八王子配水池 | ― | PC | 1972（S47） | 649 |
| 7 | 丹野配水池 | ― | SUS | 2008（H20） | 376 |
| 8 | 小笠広域受水槽 | ― | PC | 1984（S59） | 357 |
| 9 | 小笠配水池 | ― | PC | 1998（H10） | 376 |
| 10 | 牧之原配水池 | ― | SUS | 2001（H13） | 85 |
| 11 | 丹野原配水池 | ― | RC | 1992（H4） | 140 |

**≪現状・課題≫**

- 各配水池施設は老朽化が進んでいくため、施設の点検・修繕に基づく適切な維持管理により、施設の長寿命化を図る必要があります。

**≪方針≫**

- 公文名浄水場は、適切な点検と修繕に努め施設能力維持を行います。
- 各配水池施設は、設備の老朽化の進行や、今後の水需要予測を考慮しながら、生活用水の安定供給を保つため、付帯設備において計画的な点検・修繕の実施や施設の統廃合の検討を行います。

菊川市公共施設個別施設計画
（令和８年８月改訂）
菊川市　企画財政部　財政課
静岡県菊川市堀之内 61 番地
TEL：0537-35-0919
FAX：0537-35-2112